

第61回鹿大島嶼研勉強会

奄美分室で語りましょう

齧られたタンカンの剪定枝

タンカンの樹体養分の季節変動および香気成分について
～アマミノクロウサギはなぜタンカンを食害するのか？～

香西直子（鹿児島大学農学部）

アマミノクロウサギは保護すべき野生動物ですが，実はタンカンの樹皮を齧って餌にする特性があり，生産者を悩ませる存在にもなっています．今回は，現地調査から見えてきたタンカンの特性やアマミノクロウサギの摂餌行動についてお話しします．

開催日

11月20日（金）
18:30 ～ 19:30頃

☆講演後に、会場で懇親会を行います

参加方法 ①　会場での参加
鹿児島大学奄美分室（港町 紬会館6階）

参加方法 ②　オンライン視聴（Zoom）
各自のネット環境からスマホやPCで参加
要事前登録：11月18日（水）まで
＊視聴方法は後日メールでお知らせします。

研究会の詳細・過去の会や出版物などの案内は島嶼研 HP や各種 SNS から

Web ページ　X（旧 Twitter）　Facebook　Instagram

お問合せ 申し込み

参加申し込み QRコード

・名前（必須）
・電話番号（必須）
・参加方法（必須）
・メールアドレス（オンライン参加の場合は必須）
上記をメールまたは電話でご連絡ください

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
Tel：0997-69-4852
Mail：amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp